

4. 中心市街地のマーケティング調査

[1] 調査の概要

東京都内の主要地点、および佐原と同様に歴史的町並みを有する川越において、香取市や香取市の観光資源に対する認知度、来訪経験、来訪意向等を把握するアンケート調査（聞き取り調査）を実施した。

調査の実施概要は以下のとおりである。

調査日：[平日調査]平成22年10月15日（金）・22日（金）

[休日調査]平成22年10月16日（土）・23日（土）

調査場所：巢鴨地藏通り商店街

代々木公園

川越（歴史的町並みエリア）

上野公園

調査対象：各調査場所を訪れている来訪者

調査方法：各調査場所に配置した調査員による聞き取り調査

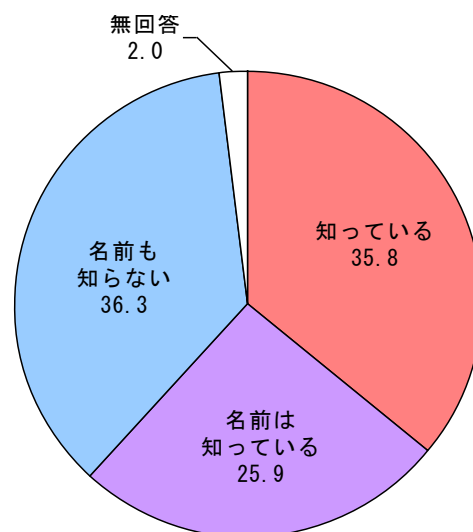
回収数：以下の通り

調査地点	回収数
i) 巢鴨地藏通り商店街	92 票
ii) 代々木公園	149 票
iii) 上野公園	84 票
iv) 川越（歴史的町並みエリア）	127 票
合計	452 票

[2] 調査結果

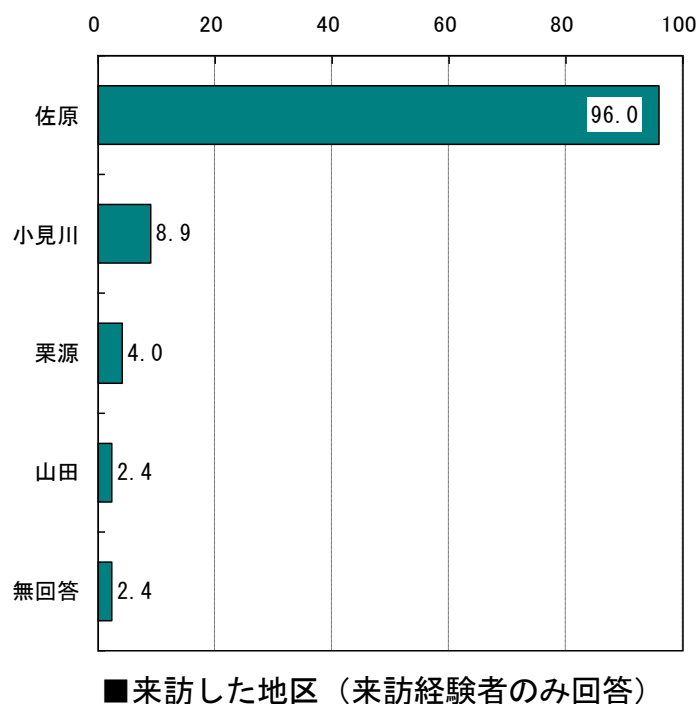
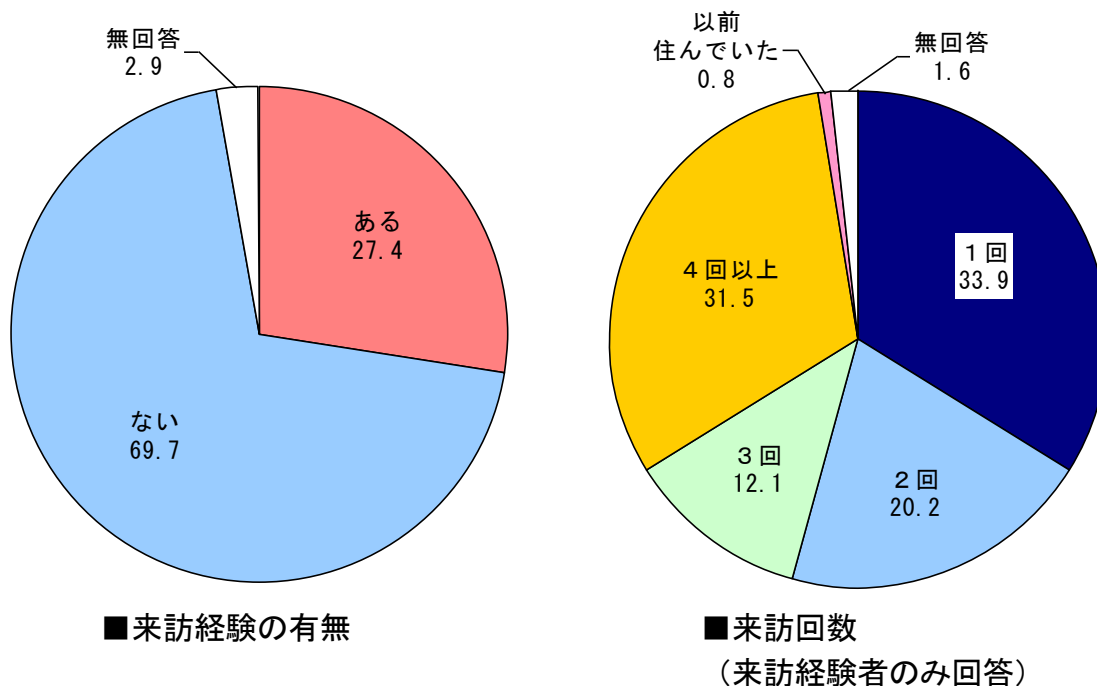
(1) 香取市の認知度

- ・香取市のことを「知っている」と回答した人は、全体の35.8%で、「名前は知っている」も含めると、全体の6割以上の人に認知されているという結果であった。
- ・年齢別の認知度を見ると、40代以下は「名前も知らない」が最も多いのに対し、50代以上では「知っている」が最も多く、年齢が高い人ほど認知度が高くなっている。



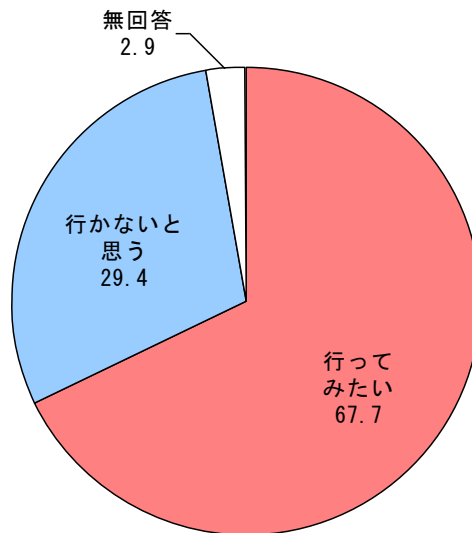
(2) 香取市への来訪経験

- ・香取市への来訪経験は、全体の3割近くが「ある」と回答している。
- ・来訪経験がある人のこれまでの来訪回数は、「1回」が33.9%と最も多い一方で、「4回以上」との回答も3割以上となっており、比較的リピーターが多いことがうかがえる。
- ・年齢別に見ると、50代以上の方は「ある」との回答が比較的多く、70代以上では4割以上となっているが、40代以下になると「ない」との回答が8割以上となっており、年齢が高い人ほど来訪経験者が多くなっている。
- ・来訪経験者が来訪したことのある地区は、佐原区が96.0%と圧倒的に多く、香取市への来訪者のほとんどは、中心市街地のある佐原区へ来訪している。



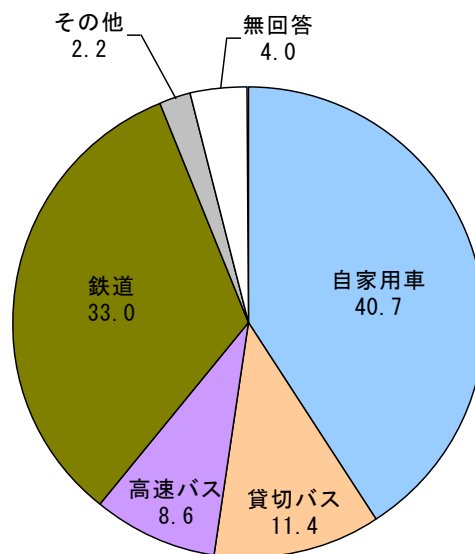
(3) 香取市への来訪希望

- ・全体の7割近い人が「行ってみたい」と回答している。
- ・「行かないと思う」と回答した人の内、6割以上の方が「どんな所か良く分からない」ことを理由として挙げており、香取市の魅力を知ってもらうことで潜在需要を十分掘り起こせる可能性がある。
- ・来訪希望を年齢別に見ると、来訪経験が年齢が上がるにつれ高くなったのとは逆に、若い世代のほうが来訪希望が高くなっており、「行ったことはないが興味がある」といった若い世代が比較的多いことが読み取れる。



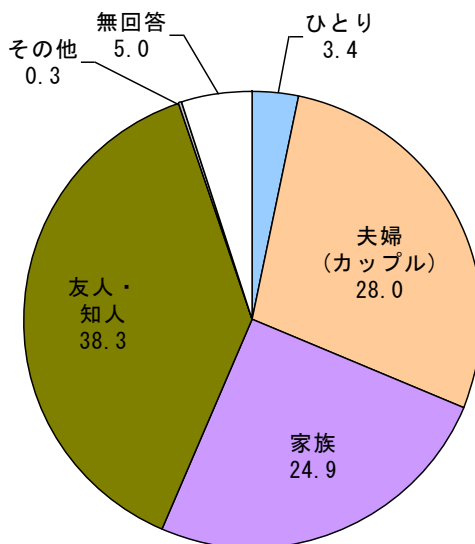
(4) 利用したい交通機関

- ・香取市へ来訪する際に利用したい交通機関は、「自家用車」との回答が約4割と最も多いが、「鉄道」との回答も3割以上みられる。現状（小野川周辺で行った調査）では、自家用車利用が5割以上、鉄道利用が約2割であるが、需要としては鉄道も比較的多い結果となっている。
- ・年齢別にみると「自家用車」との回答がどの年代も最も多いが30～40代のファミリー世代が比較的多くなっている。また、「鉄道」との回答は10～20代の若い世代で比較的多く、年齢が上がるにつれ「貸切バス」との回答が多くなる傾向がある。



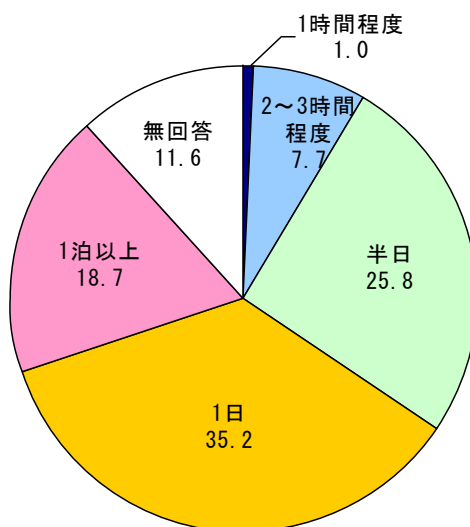
(5) 希望同行者タイプ（誰と一緒にいきたいか）

- ・希望同行者タイプは「友人・知人」の回答が約4割と最も多く、次いで「夫婦（カップル）」（28.0%）、「家族」（24.9%）となっている。
- ・年齢別に見ると、30～40代は「家族」との回答が最も多く、それ以外の世代では「友人・知人」との回答が多いが、50～60代では「夫婦（カップル）」との回答も比較的多い。



(6) 希望滞在時間

- ・香取市へ訪れる場合の希望旅行行程（滞在時間）については、「1日」との回答が35.2%と最も多く、次いで「半日」（25.8%）となっている。また、「1泊以上」との回答も2割近くあり、行くのであればゆっくり滞在したいという希望が読み取れる。
- ・現状（小野川周辺で行った調査）では、「2～3時間」との回答が41.2%と最も多く、次いで「半日」が36.8%、「1日」との回答は約6%のみとなっており、往復の移動時間の制約等もあり、希望と現実の間にギャップがみられる。
- ・年齢別に見ると、どの年代も「1日」との回答が最も多く。より滞在時間の長い「1泊以上」との回答は10～20代の若い世代、滞在時間の短い「2～3時間程度」との回答は70代以上に比較的多くなっている。



(7) 観光施設・イベントごとの来訪経験・認知度・来訪希望

- ・市内に存在する観光施設・イベントの認知度については、「香取神宮」が38.5%と最も高く、次いで「水生植物園・あやめ祭り」(30.1%)、「佐原の歴史的町並み」(25.7%)となっている。
- ・来訪経験・来訪希望についても認知度同様、「香取神宮」、「水生植物園・あやめ祭り」、「佐原の歴史的町並み」が多くなっている。
- ・認知度・来訪希望が低い「水郷おみがわ花火大会」「栗源のふるさととも祭」「農業体験」についても、1割以上の来訪希望があり、特に「水郷おみがわ花火大会」については、認知度の割に来訪希望が高く、イベントの認知度を上げることで誘客力が高まる可能性が高いと考えられる。

